

制度 70 周年キャッチフレーズ・ロゴデザインが決定

農業災害補償制度 70 周年記念事業の一環として全国農業共済協会が募集していた制度 70 周年キャッチフレーズ、ロゴデザインが決定しました。

制度 70 周年を機に「備えあれば憂いなし」の農業生産体制の構築を目指すNOSA I 団体の姿勢を、今後広く農家や国民に示していくことを目的としています。

キャッチフレーズ・ロゴデザインのコンセプト

◇キャッチフレーズ 「備えの種をまこう。」

「備えの種」は、農業共済制度と収入保険制度、及び被害の未然防止に取り組むR M支援活動等を表し、「種をまこう。」との呼びかけは、全ての農業者に対して両制度等を普及していくNOSA I 団体の決意を示しています。

農業災害補償制度 70 周年の節目に、収入保険制度の導入が決定し、従来以上の幅広い経営リスクに対応し、「備えあれば憂いなし」の農業生産体制構築を目指すNOSA I 団体の姿勢とも一致します。また、句点は言葉をまとめ、意味を強調する効果があります。

◇ロゴデザイン

ロゴデザインには、大地から芽吹く植物を配置しています。配色の基調（文字、背景色）を全ての植物の象徴色である緑とし、双葉をNOSA I グリーン、大地を濃い目のオレンジで表しています。

全体的に文字を目立たせること、及び力強さを表現するために色味をはっきりとしたものとしています。

